

SDGs 達成に向けた

多様性・学際的視点からの教育研究の取り組み

～持続可能性のための地域支援と知財化，地球規模の課題解決を目指して～

環境人間学部・環境人間学研究科

○学部長兼研究科長・教授 よしむら みき 吉村 美紀

キーワード

SDGs, 地域貢献, 教育研究, 多様性, 持続可能性



研究概要

環境人間学部特色化 PJ では，地域課題解決，地球規模の課題解決を目指し，多様な専門分野から SDGs 達成にむけた地域貢献，教育研究に取り組みました。

教員，学生，中・高校生，地域参加による 23 件のプロジェクトが実施されました。

2022 年度環境人間学部特色化 PJ 課題	(担当教員)
1. 手作り百葉箱での気温観測と学校生活の視点からによる気温の地域特性	(奥勇一郎)
2. ため池が周辺地域の暑熱環境に及ぼす効果の評価 (高大連携の取り組み)	(奥勇一郎)
3. 渦相関法を用いたため池からの CO ₂ フラックスの測定 (伊藤雅之)	
4. 「ホット岡山：地中熱給湯システム」と地域振興策の提案 脱炭素社会実現に向けた新製品・サービス アイデアコンテスト「入選」案	(宇高雄志)
5. 農産物の栽培の現状を知り，体験を通じて環境と食を考える (坂本 薫)	
6. SDGs 達成に向けて未利用地域食資源の活用研究の取り組み (島田良子, 吉村美紀)	
7. イーグレひめじの課題解決に向けた学生主体の活動と提案 (太田尚孝)	
8. コロナ禍における西脇市茜が丘複合施設 Miraie 魅力づくりプロジェクト	(杉山武志)
9. 姫路市野里地区における風土色測色に関する研究 (土川忠浩)	
10. 伝統的町家格子の採光機能の改善に関する研究 (土川忠浩)	
11. 学生による Scratch を用いた地域魅力発信ゲームの試作ーその 2 姫路市野里地区を題材にしたデジタル双六ゲームの制作ー	(土川忠浩, 木村敏文, 水島靖典)
12. DX 人材育成にむけた「データサイエンス・アドバンスコース」の試み (太田尚孝, 木村敏文, 水島靖典)	
13. 地域の子どもの支援状況とニーズを大学生はどのように語るのか (保坂裕子)	
14. 物語り，演じることを通した地域支援の取り組み 家島小学校におけるミソドラマの実践から (井上靖子)	
15. 児童養護施設の子どもの自己肯定感の育成を考えた言語・非言語的働きかけの検討 (井上靖子)	
16. 知識や技能を活用した地域活動への参加可能性に関する研究 (安枝英俊)	
17. 尾崎ゼミ「持続可能な学校と地域」(尾崎公子)	
18. 学校と大学の協働による学校給食の『黙食』時間を活用した食育の提案 (永井成美)	
19. 大学生における子どもの頃の経験・食教育と現在の食生活リテラシーとの関連 (中出麻紀子)	
20. 食・生活習慣からみた健康寿命延伸のための体力的視点からの方策 女子大学生を対象とした調査研究 (森 寿仁)	
21. 有用微生物資源の探索 (有満秀幸)	
22. 地方都市における歴史的資産の活用と都市回遊の報告 (中桐齊之)	
23. 大学知財の発信方法に関する実践的研究 学部ウェブ「くらすベディア」サイト&SDGs 特設サイトの運営 (井関崇博, 木本幸憲)	

アピールポイント

発表では，学生・地域参加による地域課題解決の取り組み，多様な専門分野からの教育研究の具体例を紹介し，ポスターでは，SDGs 達成に向けて未利用地域食資源の活用研究の取り組みを紹介します。環境人間学部では，様々な専門分野から地域支援と知財化を行い，地球規模の課題解決に取り組む環境人間学部プラットフォームを目指しています。